

平成 22 年度 日出町各会計予算の概要

一般会計予算について

平成 22 年度日出町一般会計当初予算案の総額は 8,736,000 千円であり、前年度当初予算と比較すると 1,169,000 千円、伸び率では 15.4%の増加となりました。

本町においては、平成 17 年度から日出町行財政改革プランに基づき、その取り組みを進め、基金の積み増し等一定の成果をあげてきました。しかしながら、現下の財政状況は人件費や普通建設事業費等歳出の抑制に努めながらも、歳入において地方交付税の増額や緊急経済対策などの国庫財源に支えられている依存構造にあります。また、将来的には各種施設の老朽化に伴う大規模修繕や建替え経費の大幅な増加が見込まれることから、引き続き予算を許さない財政状況にあることに間違いありません。

平成 22 年度の予算編成にあたっては、このような財政環境を十分に認識したうえで、年々変化し多様化している町民の要求・期待に対処していかなければなりません。第 4 次日出町総合計画に掲げた将来像「人と自然が調和したふれあいと活力あるまち」の実現に向け、事業の選択と重点化を進め、限られた財源のなかで「自立・活力・発展」をスローガンに最大の行政効果が得られる予算となるよう編成いたしました。

歳入につきましては、町税を 2,825,582 千円、前年度対比 19,184 千円、伸び率は 0.7%の減少と見込んでいます。個人町民税・固定資産税については、若干の増加が見込まれるものの、法人町民税については、依然として企業収益回復の兆しが見られないことから減少が見込まれます。

地方交付税については、平成 22 年度地方財政対策に掲げられた「地方交付税の 1.1 兆円増額」を受けて、基準財政需要額に「地域活性化・雇用等臨時特例費」が新たに創設されたことにより、普通交付税を 1,950,000 千円とし、前年対比 230,000 千円、伸び率 13.4%の増加を見込んでいます。また、特別交付税については前年度と同額の 120,000 千円を計上しています。

地方譲与税は、114,000 千円、前年対比 6,000 千円、伸び率 5.0%の減少となっています。利子割交付金については、8,000 千円を計上しており、配当割交付金については、2,000 千円、株式等譲渡所得割交付金については、1,000 千円を計上しています。県が徴収して市町村に配分する地方消費税交付金については、前年対比 9.6%減少の 235,000 千円を計上し、自動車取得税交付金は、前年度と同額の 24,000 千円、ゴルフ場利用税交付金は、1,000 千円、地方特例交付金については、減収補てん分特例交付金を 20,000 千円、児童手当及び子ども手当特例交付金を 29,000 千円計上しております。

町債については、957,400 千円、前年対比 331,500 千円、伸び率で 53.0%の

大幅な増加となっています。これは豊岡小学校校舎増改築事業債、まちづくり交付金事業債等の増加によるものと、国の地方財政対策による臨時財政対策債の急増が見込まれることが主な要因です。

歳出に対応する財源を補てんするため、財政調整基金から119,102千円、減債基金から100,000千円、また、特色あるまちづくりのための財源として、まちづくり基金から4,750千円、教育振興基金から30,000千円を繰入金として予算計上しております。

歳出につきましては、人件費などの義務的経費は4,678,010千円で前年度対比11.2%の増加となりました。義務的経費の歳出全体に占める構成比は53.5%となり、内訳は人件費が26,206千円、前年度対比1.4%の増加、扶助費が371,397千円、前年度対比27.9%の増加、公債費が73,661千円、前年度対比7.9%の増加となりました。扶助費が大幅に増加した主な要因は、国の施策である子ども手当給付事業を新たに計上したことによるものです。

投資的経費の総額は、1,124,629千円で前年度対比87.8%の増加となりました。これは、豊岡小学校校舎増改築事業を2カ年の継続費にて新たに計上したことと、併せて豊岡小学校既存校舎の耐震補強事業を施工することが主な要因です。そのほかに、豊岡・川崎保育園園舎増改築に係る社会福祉施設整備事業やまちづくり交付金事業等の土木関係予算を計上しております。

その他の経費の総額は、2,933,361千円で前年度対比171,962千円、伸び率で6.2%の増加となりました。内訳は物件費が76,164千円、前年度対比10.8%の増加、補助費が113,241千円、前年度対比で9.2%の増加が主な要因です。また、繰出金は14,853千円、前年度対比1.9%の減少となりました。日出土地区画整理事業特別会計の繰出金が皆減したことが主な要因です。

歳出の主な事業としては、「人」を大切に作るまちづくりを実現するため、「人」が輝く施策として、高齢者への予防接種事業や障がい者の自立支援事業等を充実継続しながら、高齢者や障害者が地域の中でいきいきと生活できる町を目指した予算編成としています。

「人」を育てる施策としては、子育て支援対策として次世代育成支援対策事業、児童環境づくり基盤整備事業等を引き続き実施します。また、母子保険事業として、不妊治療助成費と安全安心なお産・育児支援事業費を新規計上し、安心して子育てできる環境づくりをめざします。そして義務教育の充実を図るため、懸案事項であった豊岡小学校校舎増改築事業と既存校舎の耐震化補強事業に取り組みます。

「人」を守る施策として、交通安全施設整備事業、防火水槽の設置のほかに消防水利調査及び水利台帳電子化事業費を計上し、災害から町民を守るシステムの強化を図ります。

「自然」と調和したまちづくりでは、河川・海水等の水質調査委託料を計上し、自然環境の保全に努めるほか、ゴミ処理ステーション設置を推し進め、良好な生活環境の保全に努めます。また、公共下水道の整備を計画的に推進し、下水道整備計画区域外については合併処理浄化槽設置整備事業を引き続き実施します。

「ふれあい」を広げるまちづくりでは、町民と協働のまちづくりを推進するため、地域活

性化協働推進活動助成金、地域振興活動費等を計上し、ふれあいセンターの活性化を図るとともに、NPO法人やボランティア団体等、町民が主体となった地域活性化の活動を支援します。また、新規事業として、シルバー人材センター設立に向けた調査費を計上しました。国際交流の推進では、APU学生との農業体験交流や食文化交流を引き続き実施し、町民に国際文化を体験してもらうための予算を計上しております。

「活力」を育てるまちづくりでは、農林業の振興として、飼料米推進交付金事業、JA日出町販路拡大推進事業を引き続き実施します。また、拡大するイノシシ等有害鳥獣の被害を食い止めるため、従来の電気柵購入補助と併せて、イノシシの捕獲報奨金を予算計上いたしました。また、農地保全を図るため、土地改良施設維持管理適正化事業として、老朽化した藤原地区雲田ため池改修工事に取り組みます。

水産業の振興では、車えび・ガザミの稚魚放流事業を支援し、広域型増殖場中間育成事業等により、水産物の安定確保に努めます。

商工業・観光振興としては、商業後継者の育成対策のほか、城下かれい祭り、ザビエルの道ウォーキング大会を引き続き実施します。また、貴重な文化遺産として取得します的山荘を活用したイベントの企画・運営・維持管理の予算を計上し、貴重な文化遺産の保存とともに、新たな観光資源としての活用を図ります。

「活力」を支えるまちづくりでは、暘谷駅を中心とした「町の顔」となるシンボル空間の形成と、暘谷城を中心とした歴史的町並みの保存・活用をまちづくり交付金事業により推進します。また、道路の整備では、笹尾松ヶ鼻線・南北線・内野深江港線を重点路線として引き続き整備していくほか、新規事業として豊岡新道線・寺町線等の道路改良に取り組みます。

また、公共交通機関の空白地となっている南端、豊岡西部地区の交通の利便性を図るため、コミュニティバス運行事業については本年度も引き続き実施するとともに、公共交通である地方バス路線維持に対する補助費を計上し、町民の足として行政サービスの向上に努めます。

国民健康保険特別会計予算について

平成22年度日出町国民健康保険特別会計当初予算案の総額は、2,875,044千円であり、前年度当初予算に比べ136,451千円、前年度対比5.0%の増加となりました。

増額の主な理由は、医療費の自然増分と診療報酬が10年ぶりにネットプラス改定となるためです。

歳入につきまして、保険税収入が前年度対比0.9%、6,044千円増額の644,511千円、国庫支出金は前年度対比4.6%増加の720,903千円を計上しています。

退職者被保険者の医療費等に係る療養給付費交付金につきましては、医療制度改革の反映で退職被保険者数の減少により前年度対比11.7%減少の96,906千円となっています。一方、前期高齢者は増加するので、前期高齢者交付金につきましては、前年度対比5.0%増

加の734,889千円を計上しています。

一般会計繰入金は、前年度対比13.4%減少の125,967千円を計上しています。国保財政調整基金を取り崩し、基金繰入金として49,507千円を計上しています。

歳出につきまして、保険給付費は前年度対比4.6%増加の1,987,515千円となり、87,908千円の増額を見込んでいます。後期高齢者支援金は前年度対比4.1%増加で、11,967千円増額の302,740千円を計上しています。共同事業拠出金につきましては、前年度対比11.7%増加で、39,962千円増額の382,539千円を計上しています。

保健事業費につきましては、特定健康診査の受診率の向上、特定保健指導対象者の増加を見込み、また訪問指導事業の事業拡大分を計上したことに伴い、1,750千円増額の30,494千円となりました。

簡易水道特別会計予算について

平成22年度日出町簡易水道特別会計当初予算案の総額は、歳入歳出それぞれ10,100千円であり、前年度当初予算と比較すると3,211千円の減額、伸び率は24.1%の減少となりました。

歳入につきましては、使用料、加入金等を計上し、不足する額は一般会計繰入金1,036千円で財源措置をしています。

歳出の主なものは、南端地区改良工事3,000千円を計上しております。その他に水質検査手数料1,003千円、修繕料720千円、また上水道事業への徴収業務委託料が500千円となっています。

公共下水道事業特別会計予算について

平成22年度日出町公共下水道事業特別会計当初予算案の総額は800,098千円であり、前年度当初予算と比較すると6,518千円の減額、伸び率は0.8%の減少となりました。

歳入については、受益者負担金7,630千円、下水道使用料196,000千円、国庫支出金88,100千円、県支出金1,602千円、下水道事業債280,601千円、一般会計繰入金等226,165千円となっています。

歳出については、污水管布設等の面整備工事に伴う施設整備費として77,432千円、日出町浄化センター増改築に伴う施設整備費として120,535千円を計上。また、約42

00世帯から排出される汚水を処理するため、日出町浄化センター及び州崎汚水中継ポンプ場の維持管理費に102,754千円、その他事業に伴う経費として46,377千円を計上しています。

また、昭和51年度からの公共下水道事業に伴う借入金の元利償還金として453,000千円を計上しています。

老人保健特別会計予算について

平成22年度日出町老人保健特別会計当初予算案の総額は、9千円であり、前年度当初予算と比較すると991千円、前年度対比99.1%の減少となりました。

減額の主な理由は、平成20年度4月実施の後期高齢者医療への制度移行により、精算業務のみとなるためです。

歳入については、医療費交付金1千円、審査支払手数料交付金1千円、老人医療費国庫負担金1千円、老人医療費県負担金1千円、一般会計繰入金等5千円となっています。

歳出については、老人医療給付費4千円、老人医療費給付費1千円、老人医療費審査支払手数料1千円、償還金等3千円となっています。

漁業集落排水事業特別会計予算について

平成22年度日出町漁業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は34,709千円であり、前年度当初予算と比較すると26,531千円の減額、伸び率は43.3%の減少となりました。

減額の主な理由は、補償金免除繰上償還に伴う公債費の減額によるものです。

歳入については、下水道使用料9,400千円、資本費平準化債5,000千円、一般会計繰入金等20,309千円となっています。

歳出については、管路の修繕等施設整備事業費に250千円、及び約250世帯から排出される汚水を処理するため、日出町大神漁業集落浄化センター管理費に17,159千円を計上しています。

また、平成元年度からの漁業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として、17,300千円を計上しています。

農業集落排水事業特別会計予算について

平成２２年度日出町農業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は３７,２６０千円であり、前年度当初予算と比較すると９８０千円の減額、伸び率は２.６％の減少となりました。歳入については、下水道使用料９,２００千円、資本費平準化債４,０００千円、一般会計繰入金等２４,０６０千円となっています。

歳出については、約２５０世帯から排出される汚水进行处理するため、原山浄化センターの管理費に１７,５１０千円、管路の修繕等施設整備事業費に２５０千円を計上しています。また、平成５年度からの農業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として１９,５００千円を計上しています。

介護保険特別会計予算について

(介護保険勘定)

平成２２年度は、第４期介護保険事業計画の２年目となり、ますます高齢化が進行する状況の中、計画期間の収支を平準化するため、基金の取崩しを余儀なく実施するなど厳しい財政の下での事業となります。地域支援事業では、早い段階からの介護予防の提供など、介護保険サービスだけでは補えない事業について引き続き実施する予算編成となっています。予算編成の基礎となる給付費及び地域支援事業費は、前年度当初予算対比で１５０,２８２千円の増額となっています。

平成２２年度日出町介護保険特別会計保険事業勘定の当初予算案の総額は、２,１４２,３２５千円で、前年度当初予算対比１１７,５２８千円、５.８％の増となりました。

歳入では、介護給付費の財源として第１号被保険者保険料３３１,２５８千円、国庫負担金３６８,５５９千円、調整交付金１４７,５３８千円、支払基金交付金６１７,３３８千円、県負担金３００,２２２千円を計上しています。地域支援事業費の財源として、第１号被保険者保険料１１,８９３千円、国庫補助金１９,２１７千円、支払基金交付金９,１３３千円、県支出金９,６０８千円を計上し、一般会計繰入金として、２８９,５４５千円計上しています。また、介護保険運営基金繰入金３０,０００千円、介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金８,０００千円計上しています。

歳出では、一般管理費として２,２０２千円、要介護認定事務費２０,５１３千円、保険給付費２,０５７,７９９千円を計上し、保険給付費の内訳としては介護サービス等諸費が１,７８９,２０４千円、予防サービス等諸費が１３３,００３千円、審査支払手数料２,８００千円、高額サービス等諸費が４０,６３０千円、特定入所者介護サービス費が９２,１６２千円となっています。また、地域支援事業費として５９,９５３千円計上しています。

(介護サービス事業勘定)

平成22年度日出町介護保険特別会計介護サービス事業勘定の当初予算案の総額は、16,033千円となりました。

歳入では、サービス収入として介護予防給付費収入を12,159千円計上し、一般会計繰入金等を3,870千円計上しています。

歳出では、一般管理費等を10,598千円、また、介護予防サービス計画作成委託費を5,434千円計上しています。

後期高齢者医療特別会計予算について

平成22年度日出町後期高齢者医療特別会計予算案の総額は266,245千円であり、前年度対比7.8%の増加で、19,317千円の増額となりました。

増額の主な理由は、被保険者数の増加に伴って、後期高齢者医療広域連合納付金の負担が増えるためです。

歳入については、後期高齢者医療保険料は前年度対比12.3%の増加で、22,398千円の増額の204,574千円となりました。一般会計繰入金は前年度比5.5%の減少、3,546千円の減額で61,137千円となっています。

歳出については、一般管理費は4千円減の1,305千円、後期高齢者医療広域連合納付金は前年度比7.7%増加の18,857千円の増額で264,407千円を計上しています。

水道事業会計予算について

平成22年度日出町水道事業会計当初予算案の収益的収入及び支出は、各々382,675千円であり、前年度当初予算額と比較すると22,462千円の減額となります。

収益的収入では、営業収益のうち給水収益を370,000千円とし、その他の収入につきましては、前年度決算見込額を勘案して予算計上しています。

収益的支出では、営業費用を324,326千円とし、前年度当初予算額と比較して、5,436千円の増額としています。また、営業外費用につきましては、前年度当初予算額と比較して、958千円の減額、特別損失にいたりましては750千円の増額としています。予備費については、収支差額の7,230千円を計上しています。

本年度も良好な経営状態を保つため、前年度実績を勘案し、経費の削減や効率的執行に努めたいと思います。

資本金的収入及び支出では、収入を36,705千円計上しています。主な収入は工事負担金

1,700千円と補助金35,000千円であり、それに対する支出は、268,492千円を計上しています。内訳は、機器購入のための備品購入費1,970千円を含む固定資産購入費1,971千円、新規配水管布設工事等のための工事請負費163,000千円を含む施設改良費180,690千円、量水器改良費800千円、補助金返還金1千円、企業債償還金85,030千円となっています。

なお、資本的収入が支出に対して不足する額231,787千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,131千円、当年度分損益勘定留保資金136,628千円、減債積立金28,871千円、建設改良積立金63,157千円で補てんします。

平成 2 2 年度 日出町一般会計及び特別会計予算総括表

(単位：千円、%)

会 計 区 分	平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	増 減 額	前年対 比伸率
一 般 会 計	8,736,000	7,567,000	1,169,000	15.4
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	2,875,044	2,738,593	136,451	5.0
簡 易 水 道 特 別 会 計	10,100	13,311	3,211	24.1
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	800,098	806,616	6,518	0.8
老 人 保 健 特 別 会 計	9	1,000	991	99.1
日 出 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計		37,888	37,888	100.0
漁 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	34,709	61,240	26,531	43.3
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	37,260	38,240	980	2.6
用 地 取 得 事 業 特 別 会 計				
介護保険特別会計（保険事業勘定）	2,142,325	2,024,797	117,528	5.8
介護保険特別会計（サービス勘定）	16,033	14,998	1,035	6.9
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	266,245	246,928	19,317	7.8
総 合 計	14,917,823	13,550,611	1,367,212	10.1

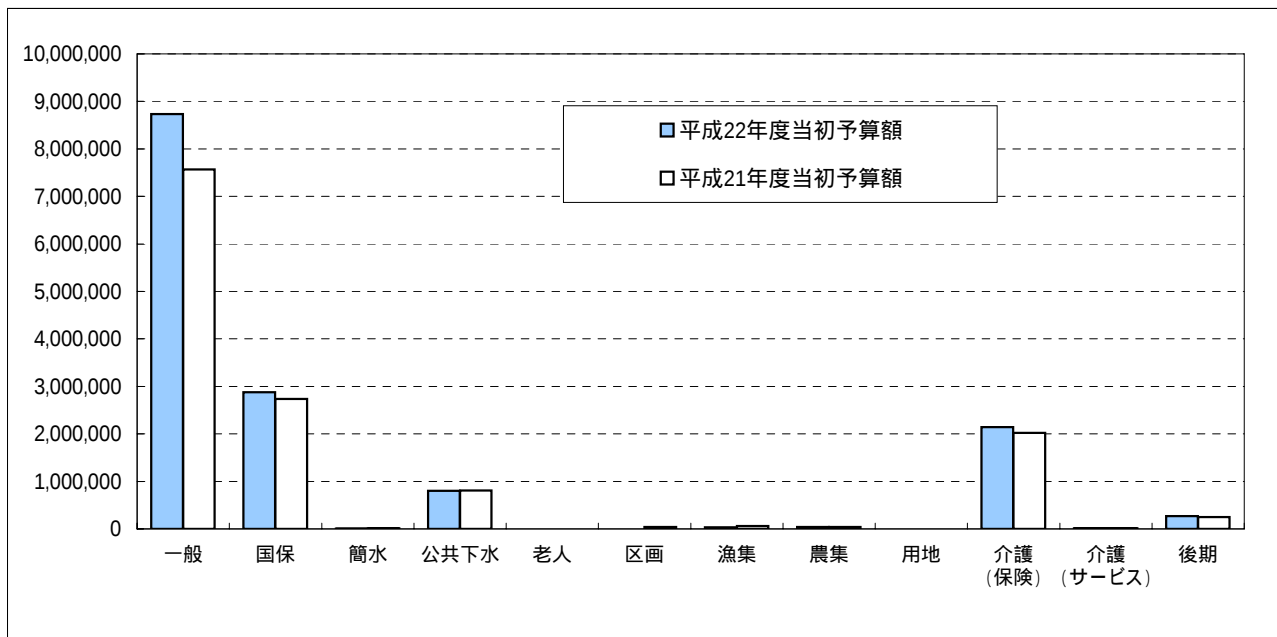
平成 2 2 年度 企業会計予算(日出町水道事業会計)

(単位：千円、%)

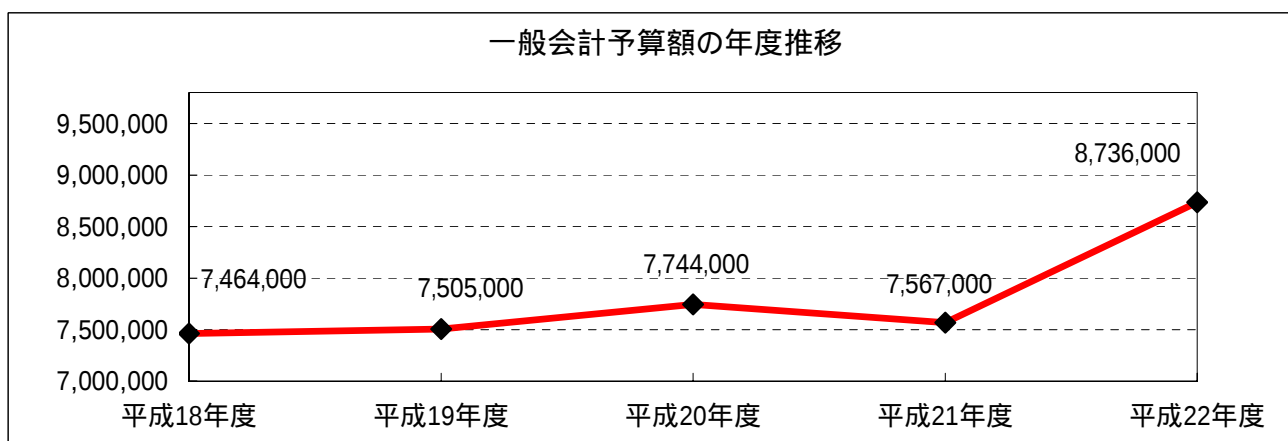
区 分	平成22年度当初予算額		平成21年度当初予算額		増 減 額	
	歳入額(イ)	歳出額(ロ)	歳入額(ハ)	歳出額(ニ)	(イ) - (ハ)	(ロ) - (ニ)
第 3 条	382,675	382,675	405,137	405,137	22,462	22,462
第 4 条	36,705	268,492	1,706	196,586	34,999	71,906
計	419,380	651,167	406,843	601,723	12,537	49,444

第 4 条関係財源不足額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,131千円、当年度分
損益勘定留保資金136,628千円、減債積立金28,871千円及び建設改良積立金63,157千円で補てん

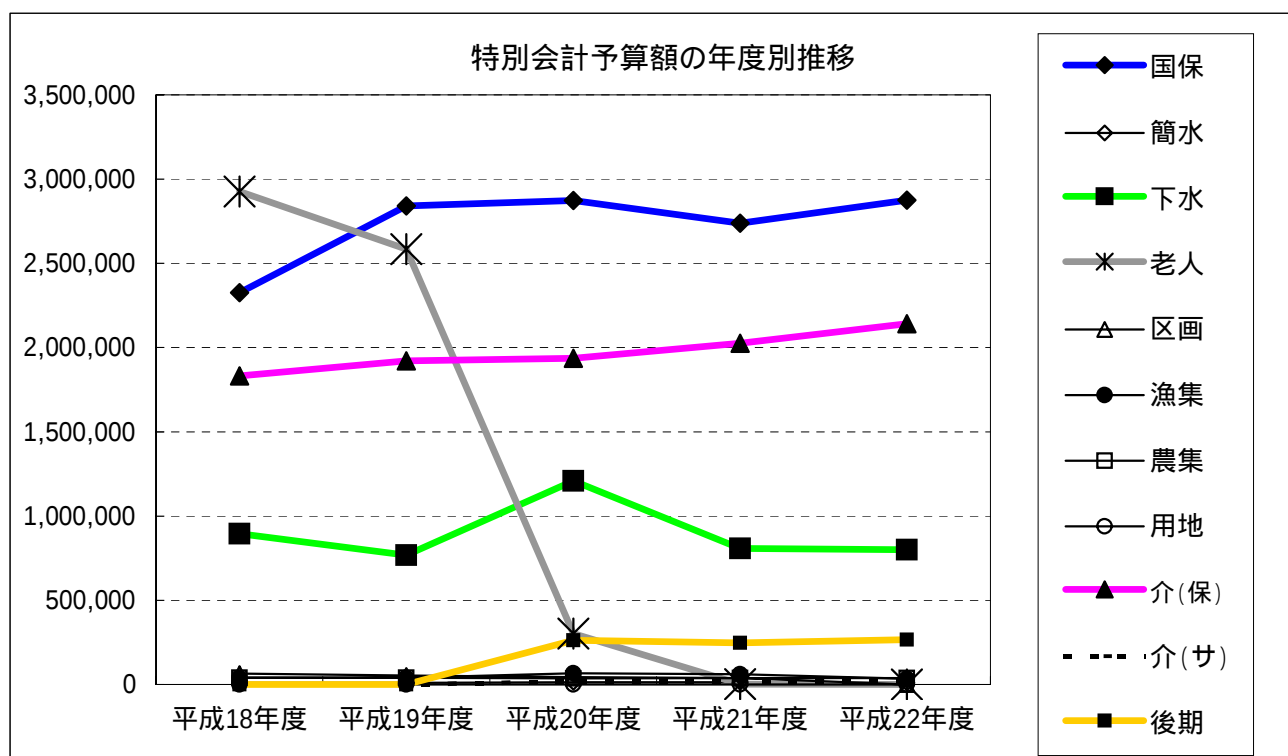
(単位:千円)



(単位:千円)



(単位:千円)



平成22年度 日出町一般会計歳出予算性質別調

歳出予算総額 8,736,000 千円 [伸率 15.4%]

義務的経費 構成比率 53.5%

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度	平成21年度	増 減 額	前年度対比 伸 率
人 件 費	1,967,269	1,941,063	26,206	1.4
扶 助 費	1,701,259	1,329,862	371,397	27.9
公 債 費	1,009,482	935,821	73,661	7.9
計	4,678,010	4,206,746	471,264	11.2

投資的経費 構成比率 12.9%

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度	平成21年度	増 減 額	前年度対比 伸 率
普 通 建 設 費	1,120,643	594,869	525,774	88.4
災 害 復 旧 費	3,983	3,983		
失 業 対 策 費	3	3		
計	1,124,629	598,855	525,774	87.8

その他経費 構成比率 33.6%

(単位：千円、%)

区 分	平成22年度	平成21年度	増 減 額	前年度対比 伸 率
物 件 費	778,682	702,518	76,164	10.8
維 持 補 修 費	21,903	24,497	2,594	10.6
補 助 費 等	1,349,748	1,236,507	113,241	9.2
繰 出 金	750,820	765,673	14,853	1.9
投 資 及 び 出 資 金				
貸 付 金	1,002	1,002		
積 立 金	1,206	1,202	4	0.3
予 備 費	30,000	30,000		
計	2,933,361	2,761,399	171,962	6.2

平成 2 2 年度 特別会計 繰出金状況

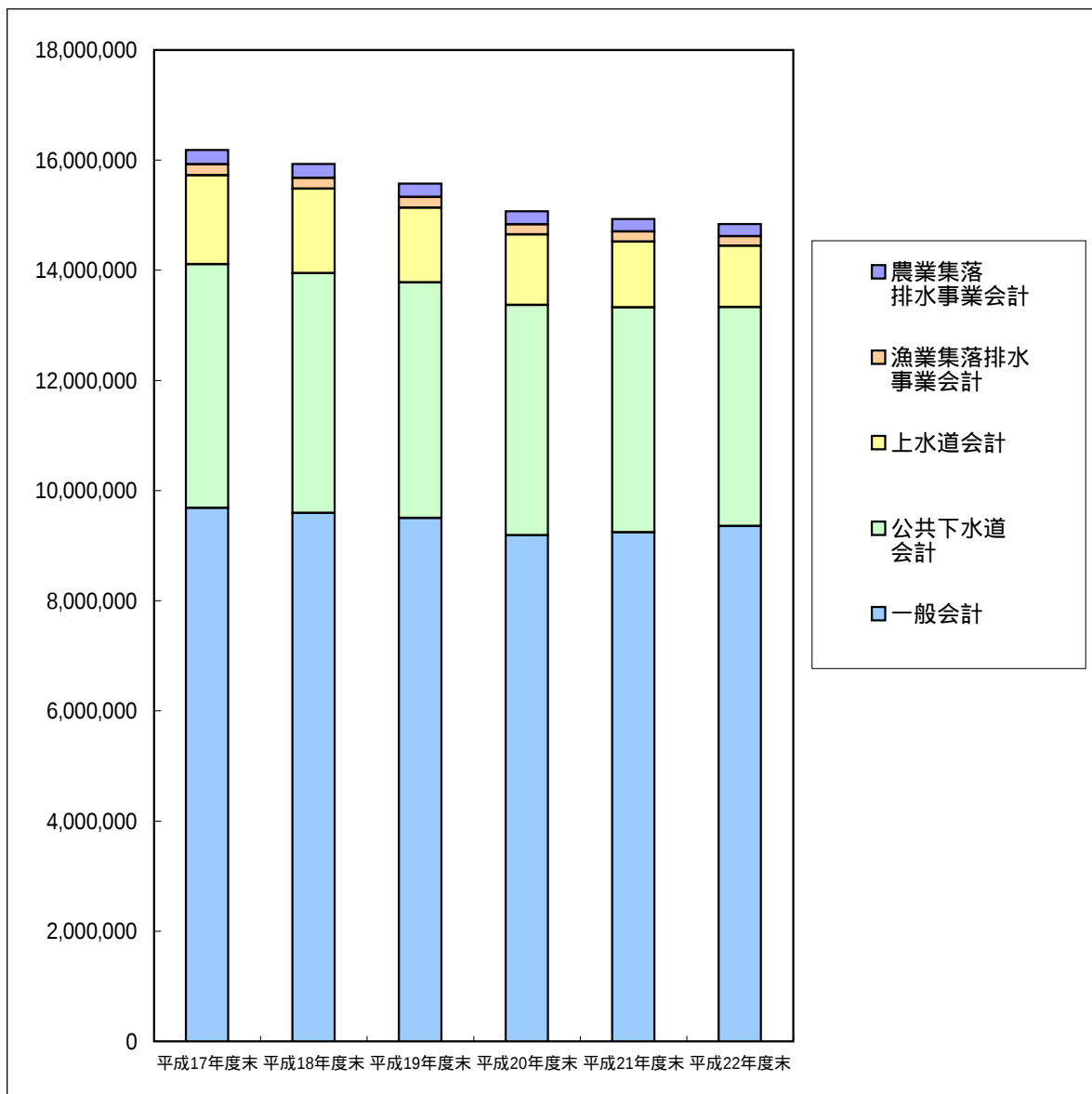
（単位：千円、％）

	平成22年度	平成21年度	増 減 額	対前年度伸率
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	125,967	145,459	19,492	13.4
簡 易 水 道 特 別 会 計	1,036	4,253	3,217	75.6
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	224,636	193,267	31,369	16.2
老 人 保 健 特 別 会 計	1	80	79	98.8
日 出 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計		37,261	37,261	100.0
漁 業 集 落 排 水 計	20,273	22,043	1,770	8.0
農 業 集 落 排 水 計	24,053	25,563	1,510	5.9
用 地 取 得 事 業 特 別 会 計				
介 護 保 険 特 別 会 計 （ 保 険 事 業 勘 定 ）	289,545	269,460	20,085	7.5
介 護 保 険 特 別 会 計 （ サ ー ビ ス 勘 定 ）	3,870	3,263	607	18.6
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	61,137	64,683	3,546	5.5
水 道 事 業 会 計	300	300		
合 計	750,818	765,632	14,814	1.9

年次別地方債現在高の状況

(単位: 千円)

区分 年度	一般会計	公共下水道 会計	上水道会計	漁業集落排水 事業会計	農業集落 排水事業会計	合計
平成17年度末	9,686,590	4,423,186	1,614,187	204,090	259,405	16,187,458
平成18年度末	9,592,820	4,357,580	1,530,402	198,539	252,305	15,931,646
平成19年度末	9,501,873	4,278,224	1,358,719	192,901	245,219	15,576,936
平成20年度末	9,190,170	4,180,449	1,278,108	187,122	237,429	15,073,278
平成21年度末 (見込)	9,245,346	4,080,884	1,196,036	181,036	229,057	14,932,359
平成22年度末 (見込)	9,353,925	3,980,485	1,111,006	174,436	220,257	14,840,109



平成 2 2 年度 別杵速見広域圏及び杵築速見広域圏事業負担金状況

(単位 : 千円、 %)

	平成22年度	平成21年度	増 減 額	対前年伸率
別 杵 速 見 広 域 圏 事 業 負 担 金				
経 常	2,463	2,331	132	5.7
介護認定審査会 (介護特別会計)	4,562	4,591	29	0.6
葬 祭	10,464	10,348	116	1.1
ゴ ミ	122,925	111,587	11,338	10.2
小 計	140,414	128,857	11,557	9.0
杵 築 速 見 広 域 圏 事 業 負 担 金				
し 尿	203,020	202,505	515	0.3
消 防	456,089	390,295	65,794	16.9
小 計	659,109	592,800	66,309	11.2
合 計	799,523	721,657	77,866	10.8

各種基金の状況

(単位：千円)

基金名	H20年度末現在高	H21年度中の増減(見込)		H21年度末現在高 (見込)
		積立額	取崩額	
財政調整基金	802,564	剰余金 38,624 予算 100,000 利子 469 計 139,093	102,453	839,204
減債基金	376,960	剰余金 37,000 予算 100,000 利子 883 計 137,883	100,000	414,843
教育振興基金	59,570	利子 206		59,776
ふるさと創生基金				
地域福祉推進基金	205,747	利子 989		206,736
中山間ふるさと水と土 保全対策基金	5,296	利子 19		5,315
特別導入事業基金	13,354	現金 5 牛 5 利子 5 計 5	534	12,825
土地開発基金	223,207	土地 70,340 現金 70,340 利子 5 計 5		223,212
まちづくり基金	45,496	予算 12,563 利子 121 計 12,684	39,292	18,888
計	1,732,194	290,884	242,279	1,780,799

